

シェアハウス 人気拡大



共用の多目的スペースで英会話を学ぶ入居希望者ら＝大阪府吹田市の「シェアハウス千里古江台」

入居者学び・ふれあう

台所や洗面所などを共有する集合住宅「シェアハウス」が広がりを見せている。家賃が割安で、入居者とのふれあいが多いことなどが人気の理由だ。最近ではシェアハウスの共用部で英会話のレッスンを受ける者ら5人が集まり、英会話りする個性的な物件も登場している。

■追加料金なし

大阪府吹田市の「シェアハウス千里古江台」の共用部では4月下旬、入居希望者ら5人が集まり、英会話教室大手のECC（大阪市

共用スペース 英会話レッスンや楽器演奏

北区)の講師による英会話レッスンを受けていた。不動産会社「創建」(同市中央区)が4月、ハウスメーカーの旧社宅を改修してオープンさせた。平日の午後5～9時に英会話レッスンを実施。毎月の家賃は3万5500円(共益費別)だが、どれだけレッスンを受けても追加料金は発生しないという。

■京町家を改修

不動産会社の八清(京都市下京区)は、京町家造りの建物を改修したシェアハウス5件を展開。家賃は4万2千～8万7千円(共益費別)で、町家住まいに憧れる若者に人気が高く、満室が続いている。担当者は「入居者の好みや性格が似ていることが多く、運営しやすい」と話す。

JDI、社長人事 有賀氏続投 東来氏辞任

液晶パネル大手のジャパニーズディスプレイ(JDI)は18日、東来信博副会長執行役員(68)が次期社長に内定していた人事を撤回し、有賀修二社長(58)が続投する人事を発表した。東来氏は代表権のある会長に就任し、最高経営責任者(CEO)も兼務する。6月21日付。上場企業が内定した社長人事を変更するのは異例だ。広報担当者は有賀氏について「液晶事業に詳しく、今回の人事が最適と判断した」と説明した上で、東来

配送待機料金を明記

約款改正案 運転手の待遇改善

人手不足が深刻化するトラックドライバーの待遇改善に向け、国土交通省は18日、トラック運送事業者が荷主と契約を結ぶ際のルールを改正する方向で最終調整に入った。あいまいだっただライバーの待機時間などへの費用負担を荷主が書面化するよう求める。適正料金を受け取れるようにすることで、ドライバーの所得向上や事業者の人員確保を後押しする。

日常的に多くの運送契約を扱う運送事業者は荷主と契約を結ぶ際、定型化した「運送約款」に沿って取引

ルールを決めており、国交省がひな型となる「標準運送約款」を告示で定めている。改正するのはこの標準運送約款で、国交省は月内にも改正案をまとめる。改正案では、荷主が運送事業者へ送る書面に、配送運賃だけでなく「待機時間料金」や「(荷物の)積み卸し料金」の詳細なども記載するよう定める。ドライバーは配送以外にも積み卸しを請け負ったり、荷主の都合で待機を余儀なくされたりするケースも多いが、現行の標準運送約款ではこうした業務や拘束時間に対

する費用負担の書面化が規定されておらず、サービス残業が後を絶たなかった。ほとんどのトラック運送業者は中小事業者のため、運送契約は荷主優位の傾向にある。国交省のアンケートでは、待機時間や積み卸しの料金を「運賃とは別に受け取っている」とした事業者は1割にも満たないほか、8割近い事業者が十分な料金を荷主から受け取れず「人件費に影響が出ている」と回答していた。

ニッセン、送料値上げ ヤマトの要請に対応

セブン&アイ・ホールディングス傘下のカタログ通販大手ニッセンホールディングス(京都市)が、24日から商品の送料を値上げすることが18日、分かった。配送を委託する宅配便大手ヤマト運輸の値上げ要請に対応するため、5千円未満(税別)の注文に限り、送料を421円から529円に引き上げる。

人手不足に伴うドライバーの人件費上昇を受け、宅配便業界ではヤマト運輸や佐川急便が相次いで運賃の値上げ方針を打ち出しており、今後とも通販の送料を引き上げる企業が続きそう



経営再建中の東芝が売却手続きを進めている半導体子会社「東芝メモリ」をめぐり、6月にも3回目の入札を検討していることが18日、分かった。現在は1回目の入札を通過した4、5陣営が残っており、19日に締め切る予定の2回目の入札で2陣営程度に絞り、さらに競わせて売却額の上積みを狙う戦略とみられる。東芝メモリは記憶媒体「フラッシュメモリ」で世界2位のシェアを持つ。国際競争力が高いことから、政府主導で「日米連

東芝、3次入札を検査

半導体売却額上積み

半導体工場に米ウエスタンD)が第三者対しており、

近畿のマンション発売 好調

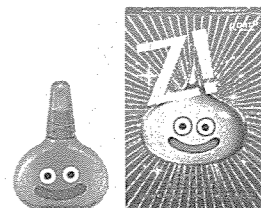
不動産経済研究所が18日発表した4月の近畿2府4県の新築マンション発売によると、前年同月比5.4%増の1391戸だった。契約率は78.2%で好不調の分け目となる7割を大きく上回った。大阪市内で5千万円台のタワーマンションの販売が好調。堺市や京都市外周部で、3千万円台のファミリー向け物件が人気で契約率を押し上げた。大阪事務所の菅原雪恵所長は「売れる物件が地域ごとで2極化している」と話している。

既婚者の小遣い、平均2万5082円に

明治安田生命保険が18日までにまとめた家計に関するアンケートによると、既婚者の小遣いは月平均で2万5082円となり、平成19年の調査開始以来、過去最低となった。昨年調査からは4421円減少した。企業が賃上げに慎重で収入が伸び悩む一方、身の回り品の値上げなどが家計を圧迫していることが背景にあるようだ。男女別で見ると、妻は5632円減の1万8424円で初めて2万円を割った。夫は3186円減の3万1764円だった。

ロート製薬、スライム形目薬

ロート製薬は18日、目薬「ロートジー」の発売30周年を記念してゲーム「ドラゴンクエスト」とコラボレーションし、ゲームに出てくるモンスター「スライム」の形をした容器の限定品を27日から発売すると発表した。写真も昭和61年の誕生から30年が経過した。ロートジーは目が覚めるような清涼感が特徴。紙箱にはゲームに出てくる言葉「かいしんの いちげき」をもじって「かいしんの一滴」というメッセージを記載する。



機能性Tシャツ 阪急と帝人コラボ

阪急百貨店梅田本店(大阪市北区)は、汗染み防止や肌に優しく、消臭効果もある帝人の機能性素材を使った婦人向けTシャツの販売を始めた。アシンメトリー(左右非対称)に縫製するなど、デザインにもこだわり、5ブランドの日本人若手デザイナーが鮮やかな色使いやしわ加工を施した54アイテムに仕上げた。今月23日まで3階特設コーナーで展開し、8月末まで常設売り場でも販売する。価格は1万2960円～2万5200円。

スマホ出荷台数、過去最高を更新

調査会社のMM総研は18日、平成28年度のスマートフォンの国内出荷台数が前年度比3.3%増の3013万台と、前年度に続いて過去最高を更新したと発表した。格安スマホの普及で買い替えが進んだ。NTTドコモ、KDDI(a u)、ソフトバンクの大手3社向けは減ったが、格安スマホを手掛ける仮想移動体通信事業者(MVNO)向けが大幅に伸びた。総務省による過剰な値引き販売の規制などを背景に、格安スマホへの移行が増えた。

投資相談 村田製作所 (6981) 中し向運と気！績減揮 し 長よけ転もスカは 取

モダンな外観継承 宝塚ホテル移転へ

阪急電鉄と阪急阪神ホテルズは18日、大正15(1926)年に開業し宝塚歌劇のオフィシャルホテルとしてファンに愛されてきた宝塚ホテル(兵庫県宝塚市)の移転計画を発表した。特徴的な三角の切り妻屋根などモダンな外観や内装は継承し、宝塚大劇場の西側隣接地に新設するイメージ